

平成29年12月15日

1 学年生徒・保護者各位

茨城県立日立工業高等学校長 川嶋 正人

平成30年度企業実習「デュアルシステム」の募集について（案内）

初冬の候 保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より本校の教育活動にご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、本校では平成17年度より2学年時に学校設定科目として「企業実習」（デュアルシステム）を選択科目として設定しており、技術・技能の継承を担う人材を育成するため、地元企業のご協力を得ながら、企業派遣実習を行っております。

平成30年度についても下記の通り実施いたしますので、希望生徒は別紙用紙により申し込むようお願いいたします。

なお、デュアルシステムの概要に関しては、裏面の参考資料(FAQ)をご覧ください。

記

- | | |
|---------|------------------------|
| 1 募集人員 | 20名程度 |
| 2 募集対象 | 工業全科 現1年生 |
| 3 派遣期間 | 平成30年5月～平成31年2月 毎週木曜日 |
| 4 派遣先企業 | 日立市内、近隣の製造業、ソフトウェア関係など |
| 5 派遣先決定 | 2月に面談によりマッチングを行い決定 |
| 6 申込〆切 | 平成30年1月26日（金） |
| 7 申込先 | 担任へ提出 |

お問い合わせ先
デュアルシステム担当 弓野まで
電話番号 0294-22-1049

1 どのような目的で行うのですか？

働くことの意義や、ものづくりに対する実践的な技術・技能を身につけることによって卒業後の進路決定に役立てる。

2 どのような形態で実施するのですか？

1年間にわたり、毎週木曜日に企業実習をします。これにより学校設定科目「企業実習」として6単位が修得できます。それ以外の曜日は普通どおり学校で授業を受けます。

3 希望すれば誰でも参加できますか？

2年生の希望者を対象としますが、希望者が多い場合は目的意識や希望する職種などを考慮しながら選考する予定です。希望者を決定する過程でコーディネータと面談をして、受入企業と生徒の希望する職種などが一致するかしないかというを行います。

ただし、次の学科の生徒は以下のような制約があります。

(1) 電気科の生徒は、卒業後、申請による電験3種の認定が受けられません。

(2) 工業化学科の生徒は卒業後、取得できる毒物劇物取扱責任者の資格の認定が受けられません。

しかし、いずれも試験による取得は可能です。

4 夏休みや冬休み中も企業実習をするのですか？

この期間中は行いません。

5 企業実習日が企業の休日(創立記念日等)と重なった場合はどうするのですか？

生徒は登校し、学校設定科目「企業実習」に関する自習をします。

6 学校行事と企業実習が重なった場合どのようになりますか？

儀式、定期考査、修学旅行、体育祭、クラスマッチ、クラス親睦会、部活の試合等が重なった場合は学校行事を優先します。

7 企業実習をする生徒への補習はあるのですか？

生徒が企業実習日以外の授業、または進級後の授業を受ける上で不利にならないように必要に応じて補習を行います。この場合、長期休業中(夏季、冬季)や放課後を利用し、各工業科で計画を立てて行います。

8 企業実習中に事故等に遭遇した場合はどのようになるのですか？

生徒自身の事故や、生徒の過失による企業への損害については、(財)産業教育振興中央会が窓口となっているインターンシップ等体験活動に対応した障害・賠償責任保険に学校が加入し、対応します。

9 企業実習に必要な費用は生徒が負担するのですか？

作業服、帽子、安全靴等、企業実習に必要なものは学校から支出しますので生徒の負担はありません。

10 自分の学科にあった職種を選ばなければいけないのですか？

企業実習希望者は各工業科の学科内容にこだわらず、職種を自由に選ぶことができます。

11 手当(給料)は支給されますか？

授業の一環で行うものであり、受入企業から手当の支給はありません。

交通費は原則として自己負担となります。

12 「企業実習」の評価はどのように行うのですか？

「企業実習」の教科担当者が、生徒の実習日誌・自己評価、実施企業から提出される実績報告書及び教科担当者の観察を総合して5段階評価を行います。